

2011 年 12 月 15 日

各位

新規抗体医薬品創製のための新会社 Chugai Pharmabody Research Pte. Ltd. をシンガポールに設立

中外製薬株式会社[本社：東京都中央区/社長：永山 治]（以下、中外製薬）は、革新的な抗体創製技術を活用した新規抗体医薬品の創製に特化した研究を行うことを目的に、新会社（会社名（予定）：Chugai Pharmabody Research Pte. Ltd.、以下 CPR）をシンガポールに設立することをお知らせします。

CPR では様々な国籍や専門性をもつ多様な研究者が、中外製薬が保有する独自の新規抗体創製技術を活用し、治療効果を飛躍的に高める可能性のある抗体医薬品候補を迅速かつ効率的に創製します。CPR では年間 5 つ以上の開発候補品の創製を目標としており、中外製薬の開発パイプラインのより一層の充実が図られます。

中外製薬は、従来の抗体では不可能であった「1 分子の抗体が標的とする抗原の作用を繰り返し遮断すること」を可能とした Recycling 抗体*¹ 技術（2010 年 10 月、Nature Biotechnology に発表）を開発しました。それに加え、その技術をさらに改良して従来の抗体では不可能であった「標的とする抗原を血漿中から除去すること」を可能にした Sweeping 抗体*² 技術を開発しています。これらの抗体創製技術を活用することで、多くの疾患において従来の抗体では到達できないと考えられていた治療効果を実現する*³ ことが期待できます。

中外製薬は、国内外の研究機関とのネットワーク構築に積極的に取り組んでおり、CPR は C&C リサーチ・ラボラトリーズ（韓国）、ファーマロジカルズ・リサーチ（シンガポール）ならびに未来創薬研究所（東京）に次いで、中外製薬の 4 番目のサテライト研究所となります。

中外製薬は、日本のバイオ医薬品のリーディングカンパニーとして、今後も革新的な技術開発とその技術の応用により、アンメット・メディカル・ニーズに応える医薬品を創製し、世界の医療と人々の健康に貢献していきます。

[新会社の概要]

1. 会社名（予定）：Chugai Pharmabody Research Pte. Ltd.
2. 所在地（予定）：3 Biopolis Drive, Synapse, Singapore 138623
3. 資本金：150 万シンガポールドル（中外製薬 100% 出資）
4. 事業内容：新規抗体医薬品候補の創製業務の受託
5. CEO/COO：取締役 CEO 松原 亨一／取締役 COO 岡部 尚文
6. 設立予定：2012 年 1 月
7. 従業員数：約 60 名

- *1 **Recycling** 抗体：抗体をリサイクルすることで何度も繰り返し抗原に結合することができる抗体。従来の抗体は標的となる抗原と 1 回しか結合することができない。
- *2 **Sweeping** 抗体：血漿中に存在する標的抗原に対して結合するだけでなく、血漿中から積極的に標的抗原を除去する作用を有する抗体。従来の抗体は標的となる抗原に結合するだけで、標的抗原は抗体に結合したまま血漿中に蓄積してしまう。
- *3 革新的抗体技術により、抗体医薬品が狙うことができる抗原を拡大することができる。従来の抗体医薬品では限界があり、血漿中の濃度が極めて高い抗原や血漿中に存在すること自体で毒性を持つ抗原等を標的とすることはできない。新しい技術を用いることでこれらの抗原を標的とすることが可能となるとともに、投与量や投与頻度の低減などにおいて飛躍的に利便性が向上する。